

お知らせ

INFORMATION



No.2014-07

2014 年 2 月

病体生理研究所

検査内容の変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、下記項目につきまして、保険収載試薬への変更のため検査内容の変更をさせていただきます。

何卒、ご了解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

【検査内容の変更について】

- ◆ 抗利尿ホルモン アルギニンバゾプレッシン (ADH・AVP) [17462]

《変更日》 2014 年 3 月 1 日 (土) 受付分より

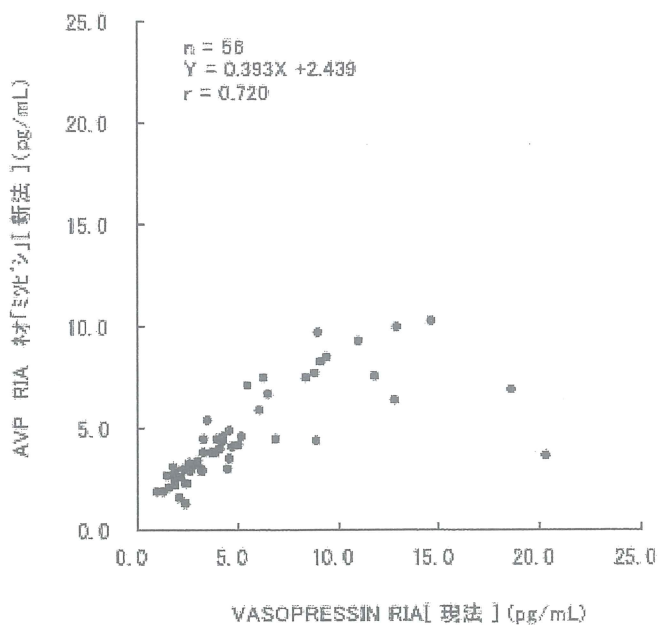
【検査内容の変更について】

検査項目〔コード〕 検査案内P	変更箇所	新	旧	備考
抗利尿ホルモン アルギニンバザプレッシン (ADH) (AVP) [17462] P.23	検体	EDTA 血漿	EDTA 血漿	* 保険点数収載の新試薬 への変更のため。 * デスモプレシン（略名 DDAVP）投与患者の 検体では、検査結果が 高値になることがある ため、ご依頼は避けて ください。 * 溶血および乳び検体で のご依頼は避けてくだ さい。
	必要量	2.2 ml	1.6 ml	
	保存 (安定性)	絶凍 (23 日)	絶凍	
	基準値	3.8 以下 pg/mL	3.6 以下 Pg/mL	
	所要日数	8~10 日	7~9 日	
	実施料	235 点 (D008「内分泌学 的検査」の 26)	未収載	
	判断区分	144 点 (生化学的検査Ⅱ)		

※ 本検査に用いている試薬の添付文書には、重要な基本的注意として、「デスモプレシン (略名 DDAVP) 投与患者では、検査結果が高値になることがあるため使用しないこと。」が記載されております。

【関連資料】

* ADH 相関図



以上